

キャプタン・テブコナゾール水和剤 バラライカ B 水和剤	取扱メーカー： バイエル 原体メーカー： アリスタ LS, バイエル
成分： キャプタン〔有機塩素系〕……………50.0% テブコナゾール〔エルゴステロール生合成阻害剤 PRTR・1種〕…10.0%	性状： 類白色水和性粉末45μm 以下 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】……………

- 赤かび病の原因となるフザリウム菌とニバール菌の同時防除が可能。
- 赤かび病菌によるデオキシニバレノール（DON）産生に対する抑制効果がある。
- 穂の仕上がりがきれいになる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 開花期に使用することで、安定した防除効果を示す。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 石灰硫黄合剤、ボルドー液等のアルカリ性薬剤及びマシン油乳剤との混用はさける。
- 周辺農作物に対して薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合はかからないように注意する。

【安全対策上の注意】……………

- 眼に対して強い刺激性があるので眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 皮膚に対して弱い刺激性があるので、皮膚に付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、農業用マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用する。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換する。
- 夏期高温時の使用をさける。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は河川等に流さない、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。



【適用と使用法】……………

作物名	適用病害名	希釈 倍数	10a 当り 使用液量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用 方法	キャプタンを含む 農薬の総使用回数	テブコナゾールを含 む農薬の総使用回数
小 麦	赤かび病 赤さび病 黒変病 うどんこ病 葉枯症	500 倍	60～ 150 ℓ	収穫 14 日前 まで	2 回以内	散布	4 回以内	3 回以内 (根雪前は 1 回 以内、融雪後は 2 回以内)